



平成 29 年 11 月 9 日

各 位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 幸治
(コード番号 5210 東証第一部)
問合せ先 経理部長 佐貫 正義
(TEL 06-4300-6000)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、下記の通り、特別損失を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 関係会社株式の減損処理(個別決算)

当社の連結子会社である秦皇島方圓包装玻璃有限公司 (Yamamura Glass Qinghuangdao 以下、「YGQ」という。)において、買収時には想定されなかった中国における環境規制の強化等があり、積極的に環境規制に対応することで、当初の事業計画の達成が困難な状況となりました。そのため YGQ についての減損処理を実施し、関係会社株式評価損として 4,758 百万円を特別損失に計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、「(2) のれんの一時償却(連結決算)」に記述する特別損失が連結損益への影響額となります。

(2) のれんの一時償却(連結決算)

個別決算において上記の関係会社株式評価損を計上することに伴い、連結決算において YGQ に係るのれんの一時償却を行い、のれん償却額として 1,465 百万円を特別損失に計上いたしました。

この結果、平成 41 年 3 月期まで年間 132 百万円(当期レートで換算)ののれん償却負担が軽減されることとなります。

2. 業績に与える影響

業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上